

東北大学 COI-NEXT 「Vision to Connect」 拠点に参画 産学官連携の社会実装で地域に貢献

4月29日（水・祝）「JINS PARK」で啓発イベントを開催！

株式会社ジンズ（以下 JINS）は、文部科学省・JST（国立研究開発法人 科学技術振興機構）が推進する共創の場形成支援プログラムの一つである『東北大学 COI-NEXT 「みえる」からはじまる、人のつながりと自己実現を支えるエンパワーメント社会共創拠点（設置責任者：遠山毅産学連携担当理事、プロジェクトリーダー：中澤徹、以下東北大学 COI-NEXT 「Vision to Connect」 拠点）』に参画しました。また 2026 年 4 月 29 日（水・祝）に群馬県前橋市にある「JINS PARK」の周年祭「Thanks Anniversary 2026 ～JINS PARK～」にて、同プロジェクトと連携して楽しみながら目の健康意識を高める啓発イベントを実施します。



地域コミュニティとのつながりを活かし、参画団体と連携して社会の行動変容を促す

JINS はサステナビリティ目標の一つに、“近視をなくす。目を通じた、幸福の追求を。”を掲げています。これまで医療・研究・教育機関など各分野の専門家との連携を深め、目の健康というヘルスケア領域でも新たなイノベーションへの挑戦を続けてきました。大学研究機関と共同で JINS が保有するメガネ販売のビッグデータを活用した疫学研究や、一般社団法人 日本睡眠協会と睡眠をめぐる社会課題解決に向けた取り組み「寝る育®」など、研究・啓発にも取り組んでいます。

この度、東北大学 COI-NEXT 「Vision to Connect」 拠点に参画します。同プロジェクトは、「誰もが人生のどのステージでも、共に暮らし、働き、遊べることで、主体的に生き生きと暮らせる社会」をビジョンとして掲げ、産学官が連携し研究の社会実装を実現するとともに、持続可能な共創システムの構築を目指します。

東北大学 COI-NEXT 「Vision to Connect」 拠点はビジョンの実現のため、東北大学が中心となり、大学・自治体・公共機関・企業などがコンソーシアムを形成して連携し、社会実装のための基礎研究から実証実験、啓発活動などを行ってきました。

JINS では、同プロジェクトが生み出してきたエビデンスを基に、これらの活動成果を社会実装する場として、店頭などのリアルな顧客接点を活用していきます。これまで JINS は、地域コミュニティのハブを目指した複合施設「JINS PARK」を中心に、地域とともに成長する地域共生に取り組んできました。これまで培ってきた地域コミュニティとのつながりを活かし、同プロジェクトに参画する各者と連携することで、参加者が楽しみながら健康意識向上を図る啓発活動や実証実験、調査研究に取り組みます。

地域共生×ヘルスケアで、目の健康を習慣的に考えるきっかけを提供

同プロジェクトと連携して、4月29日（水・祝）に「JINS PARK」の周年祭「Thanks Anniversary 2026 ～JINS PARK～」にて、啓発イベントを開催します。当日は、子どもから大人まで参加者が楽しみながら、自身の目の健康を習慣的に考えるきっかけをつくり、「みえる」に関心を高めるための体験コンテンツを用意。一つ目は、「みえる」に関心を高めるための仕掛けを設けた「トリックアート」。「JINS PARK」の外壁に動物などの画像を配置し、視覚について考えていただきます。二つ目は、同プロジェクトで開発された、非医療機器による「みえる」のセルフチェックや、日本眼科医会推奨のセルフチェッカーの体験。三つ目は、「JINS PARK」内のベーカリーカフェ「エブリパン」で、機能性表示食品の卵「あらん」など「目に優しい」素材を使用したコラボパンの販売。その他にも近視啓発動画を活用したクイズなど、さまざまな体験コンテンツを通して参加者に、目の健康への気づきを促します。

同プロジェクトの参画により、地域共生に取り組んできた JINS ならではのカタチで、これまで以上にヘルスケアや社会課題解決に貢献し、人々の健康に寄り添ってまいります。

「Thanks Anniversary 2026 ～JINS PARK～」開催概要

- 【タイトル】 Thanks Anniversary 2026 ～JINS PARK～
【開催日時】 2026年4月29日（水・祝）10:00～16:00
【内容】 日頃の感謝の気持ちを伝え、地域の方と祝う周年祭。地域の方と協力して「JINS PARK」をはじめ周辺店舗など地域とつながり、盛り上げるため、ワークショップや物販などさまざまな催しを実施します。
【場所】 JINS PARK（群馬県前橋市川原町 1-21-9）
【入場料】 無料 ※一部のワークショップおよび物販は有料
【備考】 駐車場の駐車台数に限りがございます。できるだけ乗り合わせでお越しください。また、雨天時は縮小開催や延期の場合がございます。予めご了承ください。その他詳細は、JINS PARKのInstagram（[@jinspark_maebashi](#)）をご確認ください。

■啓発イベントの体験コンテンツ ※以下は体験コンテンツの一例です。

- 【タイトル】 何が見えるかな？トリックミュージアム
【内容】 JINS PARKの外壁に動物などの画像を配置し、「みえる」に関心を高めるための仕掛けを設けた「トリックアート」。
- 【タイトル】 見え方のセルフチェックコーナー
【内容】 東北大学 COI-NEXT「Vision to Connect」拠点で開発された、非医療機器を用いたセルフチェックや、日本眼科医会推奨のセルフチェッカーで、目や「みえる」の気づきを促す体験ブース。

■コラボパン販売

ルテインが通常の10倍含まれる機能性表示食品の卵「あらん」など「目に優しい」素材を使用したコラボパンをJINS PARK内のベーカリーカフェ「エブリパン」で販売。ルテイン含有卵を使用したタマゴサンドや、アントシアニン豊富なブルーベリーやカシスなど果実を使ったパン。食を通じて目の健康を考えるきっかけを提供します。



※写真：「Thanks Anniversary 2025 ～JINS PARK～」（2025年開催）©KIGURE SHINYA

「JINS PARK (ジンズ パーク)」概要

JINS 創業の地である群馬県前橋市に地域コミュニティのハブとなることを目指した施設「JINS PARK (ジンズ パーク)」。アイウェアブランド「JINS」と、飲食事業として展開するベーカリーカフェ「エブリパン」の店舗を施設内に併設。誰もが自由に使用できる屋外広場や、施設内にも大階段や屋上テラスなど広々とした空間を設けることで、地域に新しい交流が生まれる場をつくるなど、JINS が地域と共生することを目指した店舗形態です。



【オープン日】2021年4月29日(木・祝)

【所在地】群馬県前橋市川原町1-21-9

【店舗】JINS 前橋店(営業時間 10:00~19:00)

エブリパン前橋店(営業時間 平日 10:00~18:00/土日祝 9:00~18:00)

【駐車台数】50台

東北大学 COI-NEXT 「Vision to Connect」拠点

COI-NEXT(共創の場形成支援プログラム)は文部科学省・JST(科学技術振興機構)が推進する、大学等が中心となって未来のあるべき社会像(ビジョン)を策定し、その実現に向けた研究開発を推進する産学官共創プログラム。東北大学の「Vision to Connect」拠点は、最長10年間の支援を受け、「眼」を通じた健康管理で自己実現を支える社会の構築を目指しています。本拠点では「ヘルスケアリビングラボ」を社会実装の中核的なフィールドとして、未来型健診と早期予防介入の仕組みづくり、それらのエビデンスとなる研究と産学官共創プラットフォームの拠点形成をおこないます。医療機器による測定データに加え、より気軽に計測できる非医療機器のデータも取得することにより、さまざまなデータと疾患リスクとの関連性を明らかにし、将来的には疾患の早期発見や、個人の体質に応じた健康アドバイスにつながる体験の社会実装を目指します。

<https://coinext-mieru.tohoku.ac.jp/>